

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【公開番号】特開 2014-141776 (P2014-141776A)

【公開日】平成 26 年 8 月 7 日 (2014.8.7)

【年通号数】公開・登録公報 2014-042

【出願番号】特願 2014-58669 (P2014-58669)

【国際特許分類】

A 4 2 B 3/18 (2006.01)

A 4 2 B 3/04 (2006.01)

【F I】

A 4 2 B 3/18

A 4 2 B 3/04

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 9 日 (2014.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

空気濾過システムとして、ベース・セクション (32) を備えるヘルメット (12) とともに使用するガウンであって、前記ガウンが、

前記ヘルメット (12) を覆うように形成され、開口部 (42) を有するフード (92) と、

前記フード (92) に取り付けられ、前記開口部 (42) を覆うように位置するフェース・シールド (96) と、

前記ヘルメット (12) に対して前記フェース・シールド (96) を、離脱可能に固定するための、前記フェース・シールド (96) の下部に取り付けられた少なくとも 1 つの固定部材 (98) とを含み、

前記フェース・シールド (96) には、前記ヘルメット (12) のベース・セクション (32) から上向きに延びる取り付けクリップ (114) を受けるための開口 (110) が形成されており、前記取り付けクリップ (114) は、前記ベース・セクション (32) から外向きに延びる遠位縁部 (116) を備え、前記開口 (110) に前記取り付けクリップ (114) が位置することにより、前記フェース・シールド (96) の一部分 (118) が前記遠位縁部 (116) と前記ヘルメット (12) の前記ベース・セクション (32) との間に留まり、前記取り付けクリップ (114) が前記ガウンを支持し、ユーザの顔を覆うように前記フェース・シールド (96) を配置する、ガウン。

【請求項 2】

前記ガウンが用いられる前記ヘルメット (12) が、該ヘルメット (12) の開口部 (42) を規定するためのフェイシャル・セクション (40) を備え、

前記フェース・シールド (96) の下部に取り付けられた前記少なくとも 1 つの固定部材 (98) が、前記フェース・シールド (96) の、前記フェイシャル・セクション (40) への取り付けを容易にするためのフック・ループ・ファスナである請求項 1 に記載のガウン。

【請求項 3】

前記開口 (110) が、前記フェース・シールド (96) の中心に設けられた請求項 1

又は 2 に記載のガウン。

【請求項 4】

前記フード（ 9 2 ）が、ユーザと外部環境との間で空気を濾過するための濾過媒体（ 9 4 ）として働くように構成される請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のガウン。

【請求項 5】

身体部分が、前記フード（ 9 2 ）と一体になっており、前記ユーザの肩まで下向きに延びる請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載のガウン。